

# うっしっしいー情報2020

11月市



豊岡農業改良普及センター

11月11日に行われましたセリ市全体の平均価格は、去勢が82万7千円、雌が82万9千円でした。

普及センター調べ（税込価格）  
（雄を除くため、JA公表数値とは異なります）

地域	去勢			雌			総計	
	頭数	DG	平均価格	頭数	DG	平均価格	頭数	平均価格
赤佐	3	0.948	816,200	2	0.769	644,050	5	747,340
丹波篠山	6	1.036	867,900	5	0.814	769,780	11	823,300
丹波	14	0.931	792,786	11	0.828	746,700	25	772,508
朝来	7	0.978	853,129	5	0.886	780,780	12	822,983
播磨	14	0.961	767,800	13	0.790	683,862	27	727,385
美方郡	78	0.954	819,472	61	0.883	902,451	139	855,887
豊岡	15	0.961	786,793	18	0.878	810,944	33	799,967
養父	34	1.035	892,391	21	0.853	855,433	55	878,280
摂津・神戸	9	0.921	824,756	10	0.823	751,410	19	786,153
県北C	1	0.811	645,700	1	0.746	567,600	2	606,650
市場全体	181	0.970	826,556	147	0.857	828,824	328	827,572

# 11月市種雄牛ランキング

順位	種雄牛	去勢			雌			総計	
		頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均価格
1	丸若土井	20	1.029	917,620	6	0.833	869,183	26	906,442
2	芳悠土井	31	0.970	831,352	27	0.932	964,904	58	893,522
3	宮菊城	11	1.045	893,500	4	0.876	825,000	15	875,233
4	照和土井	17	0.996	840,788	12	0.881	846,633	29	843,207
5	芳山土井	13	0.974	835,577	11	0.835	822,600	24	829,629
	総計	173	0.970	826,202	134	0.856	828,489	307	827,200
6	丸池土井	21	0.967	852,867	26	0.822	798,092	47	822,566
7	千代藤土井	7	0.970	819,029	3	0.868	816,200	10	818,180
8	照忠土井	21	0.933	793,886	19	0.837	809,716	40	801,405
9	丸春土井	7	0.950	743,443	9	0.789	682,489	16	709,156

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

## ランキング種雄牛の育種価

	種雄牛	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留	脂肪交雑
1	丸若土井	B	A++	A++	A	A++	A++
2	芳悠土井	A	B	B	B	B	A++
3	宮菊城	A → A+	A+ → A++	A++	B	A+	A
4	照和土井	A+	A++ → A+	C	B	A	A+
5	芳山土井	A+	A++	A++	C	A+	A+
6	丸池土井	C → D	A++	C	A	A+	A++
7	千代藤土井	A	A+++	D	A	A+	A+
8	照忠土井	B	A++	A	A+	A+++	A+ → A
9	丸春土井	C	C	B	B	B	A+

北部農業技術センター提供 (育種価評価は令和02年8月現在)

# 初妊牛は高栄養の粗飼料で体づくりを

～ 育成牛の管理 ③ ～

今年度はシリーズで育成牛の管理について紹介しています。今回は初妊牛の飼養管理について考えて行きましょう。

## 1 育成期には栄養価の高い粗飼料をたっぷり与えよう

おすすめ

前号で紹介したとおり、性成熟期以降に高栄養飼料を給与すると脂肪蓄積への栄養供給が優先されるため、育成牛はあっという間に過肥になり、繁殖成績の悪化につながります。妊娠鑑定ができれば配合飼料を1kg程度にして、消化性の高い粗飼料をたっぷり与え、初産までに丈夫な胃（第1胃：ルーメン）と体をにつくりましょう。

育成・初妊牛は、初回授精から初回分娩までに80kg程度、一日当たりで0.3kg/日程度発育するため、発育を加味した飼料給与が必要となります。発育を確保するための給与例としてイネ科の乾草（ハイ※1）を主体に組み合わせた給与例を示します（表1）。

配合飼料1kgでも、発育に応じて乾草を6～7kg程度食べれば（給与量ではなく摂食量）、TDNが116～117%、CPが109～115%と充足でき、上手な育成ができます。

このとき重要なことは粗飼料の種類や質です。乾草の代用に同量の麦稈や稲わら（ストロー※2）のみを与えた場合では、TDNは充足していますが、CPは84～86%しか充足しておらず、これでは十分に飼料を与えたつもりでも正常な発育は望めません（表2）。

その分たくさん量を与えれば？という考えもありますが、この時期の育成牛では、乾物要求量が現物換算で、体重300kg（DG0.3）で約7kg、体重350kg（DG0.3）で約8kgのため、これ以上給与量を多くしても食べ切ることが難しくなります。このため育成牛には乾物摂取量にあわせた栄養価の高い粗飼料が必要となります。

表1 乾草（ハイ）での給与例 (給与量単位：kg/頭・日)

飼料名	体重300kg	350kg
スーダングラス ハイ	4.0	4.0
バミューダグラス ハイ	2.0	3.0
和牛用配合飼料	1.0	1.0
TDN 充足率	116%	117%
CP (粗蛋白質) 充足率	109%	115%

**TDN、CP ともに充足**

表2 麦稈・稲わら（ストロー）だけの場合 (給与量単位：kg/頭・日)

飼料名	体重300kg	350kg
イタリアンライグラス ストロー	4.0	4.0
稲わら	2.0	3.0
和牛用配合飼料	1.0	1.0
TDN 充足率	110%	109%
CP (粗蛋白質) 充足率	84%	86%

**これでは不足!!**

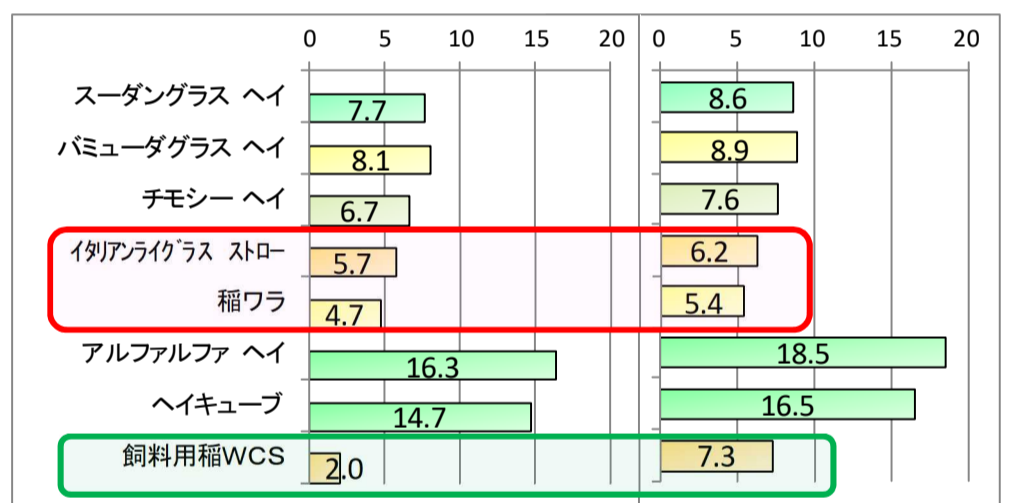


図 各粗飼料の粗蛋白質含量比較（左：現物中、右：乾物中） 単位：%

※1 ハイ 出穂した穂まで全てを乾燥調整した粗飼料

※2 ストロー 種子を収穫した後の作物を乾燥調整した粗飼料

私まだ、成長中。たくさん食べられないし、栄養価にも気を配ってほしいな



## 2 育成期に与えるにはどんな粗飼料がいいの？

乾草に比べてイタリアンライグラスストローや稲わらは、粗蛋白質が少ないのが特徴です（図の赤枠）。育成牛には低栄養の粗飼料ではなく、栄養の高い乾草を与えましょう。

育成牛には栄養価の高い乾草を給与することをおすすめしますがやむなくストロー類を給与する場合には、粗蛋白質が少ないため、採食性が良く粗蛋白質が多いアルファルファハイやハイキューブと一緒に与えて栄養補給しましょう（表3）。

表3 ストローと乾草の組み合わせ給与例 (給与量単位：kg/頭・日)

飼料名	体重300kg	350kg
イタリアンライグラス ストロー	2.5	3.0
スーダングラス ハイ	2.5	3.0
アルファルファ ハイ	1.0	1.0
和牛用配合飼料	1.0	1.0
TDN充足率	120%	122%
CP (粗蛋白質) 充足率	117%	120%

**蛋白質補給すれば充足**

栄養価の高い粗飼料をたっぷり与えて、胃のしっかりしたお母さんに育ててほしいな



## 3 給与する粗飼料の水分にも注意しましょう！

これから先、飼料用稲WCSを給与できる時期になりますが、一般的にサイレージは水分が高く、現物中の栄養素は少なくなります（図の緑枠）。給与した時の「重さ」で、たくさんやった気になりがちですが、水分を除いた乾物量が少なくならないように、サイレージ給与時には給与量に充分注意しましょう。

- まとめ**
- ・育成期には栄養価の高い粗飼料をたっぷり与え、体と丈夫な胃をつくりましょう
  - ・麦稈(ストロー)や稲わらを与える場合はアルファルファなどで蛋白質を補給しよう
  - ・サイレージを与える場合は、乾物摂取量が減らないよう給与量に気をつけましょう